

訪問先(地区・CCG)	対象者	処方者	リンクワーカー	サービス・資源の提供者	Umbrella Organisation	ステークホルダー	社会的処方の効果評価	財源とその使い方	特徴
Queensbridge, Hackney and City CCG, London	孤立・頻回受診 社会的課題で来院 Mild-moderate mental health	GP診療所全体(22個) コミュニティ (一部病院)	Well-being Coordinator(計3人)	地域のコミュニティボランティア組織 (85組織あり) 例) Sharp End ジムやヨガ・体育館・料理・工作・庭 いじりなどの参加の場がある誰でも利 用できる従来のコミュニティセンター をボランティアが運営	なし	CCG Local Authority GP診療所	△(進行中) University of East London  医療費評価 精神衛生尺度評価 処方薬数評価 など	財源) Health Foundationからの基金 CCG fund  使徒) リンクワーカーや広告費	人口が混ざった地域 "big pocket of poverty, isolation, depression needs of social care" 少ないGP診療所から開始し、CCGに広 がる まずコミュニティ資源の開発、地域 にあるものを利用 評価は後から
Bromely-By-Bow Centre, Tower Hamlet CCG, London	孤立孤独 経済的困窮 制度や資源の隙間にありサー ビスが届かない人 (がん患者など)	GP診療所全体(8個) コミュニティ	Social prescriber(計4人) うち、 Coordinator 1人 Manager 1人	コミュニティチャリティ ボランティアが提供する参加の場(子 育て・おしゃべり) がん患者に対するサービス提供 合計109組織あり	CCG内の一部は Bromely-By-Bow Centreで担っている	CCG Local Authority コミュニティのボランティア GP診療所	△(進行中) University of East London  MyCaw健康観尺度など サービスの認知度など調査	財源) Macmillan fund Healthy cities program for Child care (Morgan Stanley) Lottery fund(CCG, LAを含む) 使徒) リンクワーカー	所得格差・健康格差大きい 労働者が多い港町 地域の教会からスタート 必要なサービスを開発(併設してい る公園・建物などに) 医療が不足→GPを誘致 最初は社会的処方にシステム・GP・ リンクワーカーによるばらつき、今 はまとまってきた
Grimsby, North East Lincolnshire CCG	慢性疾患患者 入院の潜在的ハイリスク患者 (過去の診療録などから特定 )	GP(1click refer)  ※住民自身 ※コミュニティ (※SIBのプログラムに 乗るにはGPの診断を要 する)	Link Worker(5人)	コミュニティのもつ資源(多数あるが 、数やマッピングには至っていない) VCSE alliance (Volunteer, Community, Social Enterprise) 各セクターが連携	VCSE alliance 特にSocial Enterprise	GP診療所 社会的企業(Social Enterprise) CCG(医療だけでなく保健・福 祉部門など分野横断的) Local Authority 公衆衛生部門 コミュニティのボランティア	×(開始段階) 研究機関連携なし  Well-being star尺度 入院数の減少 医療費の減少 など評価予定	財源) Social Impact Bond(SIB) Lottery fund  使徒) コミュニティ資源・リンクワーカ ー	もともと金銭的に厳しい自治体 CCGが社会的処方を位置づけ、SIBが 乗り入れし資金援助 2-3年計画期間があり、ステークホ ルダーが強固に連携 ハイリスクアプローチ まず2年で中間報告、次の5年間で 計7年間 30億ポンド
Rotherham, Rotherham CCG	①慢性疾患患者 ②精神疾患患者	GP(30診療所)	Social prescribing advisers, またはSocial prescriber (計5人)	地域のボランティア組織 VAR(Voluntary Action Rotherham)がLocal Authorityとともに開発。AgeUKなど公 的な組織は少なく、独自に運営  GISMOシステム: 地域にある1,382 organisationをマッピングしてどこにサ ービスが存在するかを明示するシステ ム	VAR	Partnership (NHS・GP診療所・弁護士・大学 ・地域の学校・警察・政策担当 者・労働年金部門、赤十字 など) CCG Local Authority Voluntary community sector multidisciplinary team	○(報告多数) Sheffield-Hallam University  精神衛生尺度の改善 医療費の減少 救急受診の減少 など	財源) CCG, Local authority fund  使徒) VARの運営費 リンクワーカーな ど ボランティアへのMicro- commission scheme(サービス提供時に支払い あり、その後は評価次第で支払い 額が変わる仕組み:タリフ)	最初から地域の重要組織・大学が関 与し連携 マイクロコミッションング: ボラン ティアへ支払いがある(唯一) CCGからの委託・信頼が強い(競争資 金ではなく、CCGからの一任) 社会的処方(GP版)と社会的処方( 精神科ver.)の2つのscheme
Frome, Somerset CCG	コミュニティ全体の人々 特に・・・ 孤立した高齢者 糖尿病のホームレス 違法薬物 経済的な心配がある人 など コミュニティで気になる人	GP診療所全体(11個) コミュニティのどこか らも(Health Connections Mendip, Multidisciplinary Team)	Health connector (常勤換算7.5人) Community connector (638人)	コミュニティグループ・ボランティア 約400グループあり 電子カルテに埋め込み 検索可能	Health Connections Mendip	GP診療所・ヘルスコネクター 二次医療機関 コミュニティコネクター District Nurses, mental health nurses, social worker	△ 研究機関の連携なし  救急受診と入院の減少	財源) CCG fund  使徒) Mendip, ヘルスコネクターなど	1人のGPと1人のヘルスコネクターがC CG内の11診療所とHealth Connections Mendipを立ち上げ 診療所群の統合ケアへの認識 医療や福祉とコミュニティなどが多 分野でつながるだけでなく、コミュ ニティ内でもつながるモデル Social Prescribingはごく一部 (NHSが言うから言及しているぐらい) Frome modelの方が先進的といえる